

性の劇薬 (2020)

メディア 映画

ジャンル ドラマ エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 89分

初公開日 2020/02/14

公開情報 フューチャーコミックス

映倫 R18+

【解説】

水田ゆきの同名BLコミックを「私の奴隷になりなさい 新章」「新宿パンチ」の城定秀夫監督が過激な性愛描写で実写映画化。主演は北代高士と渡邊将。順風満帆だった人生が暗転し、すべてを失ったエリートサラリーマンの桂木誠。自殺を決意した彼の前に謎の男・余田龍二が現われ、“捨てるなら、その命オレに寄せ”と言い放つ。意識を失い、やがて目覚めた桂木は、全裸で監禁・拘束されていた。ここから、余田による“生”を実感させるための、過激な性の快楽調教が始まるのだったが…。

【クレジット】

監督 城定秀夫

原作 水田ゆき

『性の劇薬』

脚本 城定秀夫

撮影 飯沼栄治

音楽 林魏堂

照明 守利賢一

録音 高島良太

出演 北代高士

余田龍二

渡邊将

桂木誠

千葉誠樹

中島

階戸瑠李

綾香

長野こうへい

遠藤

山本宗介

バーテンの男

守屋文雄

作業服の男